



「笑顔あふれる授業」を目指します！

学校が通常通り再開して1か月が過ぎました。「新しい生活様式」にも慣れてきました。今後は、暑さ対策も含め、感染予防について再確認していかねばなりません。

児童の方は、2～6年生は新しい学年にも慣れ、授業に・遊びに元気に取り組んでいます。1年生も前半は、入学時のように一つ一つ丁寧に確認しながら進めていきましたが、後半は時間割や時計を見て、自分から行動できるようになってきました。

学校生活の中心は「授業」です。本校では、児童が笑顔で取り組む授業づくりを進めています。教師が一方的に教える講義型の授業から、児童が課題に自ら進んで取り組み、自分の思いや考えを表現できる授業へと改善を進めています。

いつの時代でも調理実習や理科の実験は、「楽しい」と答える児童がたくさんいます。それは、自分で体験できるからだと思います。自分が調

理や実験にかかわれなければ、「楽しくない」と思います。「授業が楽しい」と思うためには、児童が「自分がかかわっている」、「自分でこの問題に挑戦している」という思いをもたせることが大切です。本校の毎日の授業が、そんな授業になるように、教職員一同、研修に取り組んでいます。

問題の解き方を考えていて、自分なりに解けた時がとてうれしい瞬間です。そして、友達を比べたり、答え合わせをして、『できた』となった瞬間は、自信につながります。「やればできる」と児童自身が感じられる瞬間を一回でも多く体験させられるよう取り組んで参ります。



新型コロナウイルス感染予防のために

茨城県ステージ2の状況下、児童はもちろん御家族も感染予防への意識をしっかりともち続けていきたいと思います。

7月に入ってからの県内外の感染者はほとんどが大人です。御家族が感染予防の意識を高くもっていただくことが、お子様を守り、家庭・学校を守ることに繋がります。「新しい生活様式」(7/22本校HP掲載)を再度確認いただき、御家族で感染予防をお願いいたします。



「幼小中合同引き渡し訓練」への御協力ありがとうございました。

20日の引き渡し訓練、大変お世話になりました。お子様の安全を確保しながら、効率的に引き渡しことができました。今後、地震だけでなく、新型コロナウイルス感染対策等、これまでにないような緊急事態が発生するかもしれません。

「備えあれば患いなし」と言われるように、予防・訓練をしっかり行っていきたいと思います。御協力ありがとうございました。



『おジャマします 授業拝見』③ 【スマイル1担任 ○○ ○○先生】

スマイル1の算数の授業、単元は「大きな数」。5校時ということもあり、児童は大汗をかきながら教室へ入ってきました。○○先生は「暑そうだね。」と言って笑顔で迎え入れます。落ち着いたのを確認したら授業開始。「今日は、大きな数について勉強していきます。」「これは何て読むのかな?」。30兆を超える大きな数が黒板に書かれます。「(大きな数を)読むのには、どう区切るといいんですか?」とポイントを確認するヒントが出されます。児童は大きな声で「分かった。4つずつ区切って読む。」と答えます。○○先生は「じゃあ、やってみよう。」と言って、大きな位から4つずつ順に児童に読ませています。「よくできました。次は、この大きな数は読めるかな?」と、さらに意欲を高める声を掛けます。児童はじっくり考え、4つずつ区切り、「できた。」と得意顔。答えを聞いてみると自信をもって正解を読み上げました。児童の実態に応じた課題づくりや指導助言を大事にされている授業でした。児童もできるたびに自信を深めていました。



○○先生といえばアウトドアスポーツ愛好家です。釣りやスキーといった趣味をお持ちで野外で活動するのが大好きだそうです。最近、家庭菜園での野菜作りにも励んでいるそうです。